

日本工学院蒲田専門学校	開講年度	2019年度	科目名	楽器レッスン2	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	課題曲の譜面はこちらで用意する。自由曲は自身で譜面を書いて持ってくる				
担当教員情報					
担当教員	鳥居隼	実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン		
学習目的					
コードしっかりと理解すると同時に、コードを追ってプレイできるようになる。弾き語りやバンドギター、エレキ、アコギ等、それぞれが目標とするものを明確にし、それに沿った技術を習得する。また一人でギターをDTMでの打ち込みが出来るようになることを目標にする。					
到達目標					
基本的なコードを覚え、押えられるようにする。オリジナル、カバー問わず、自分で選曲した曲を弾けるようになる。シンガーソングライター希望の学生は自身でコード付けた曲を自分で演奏できるようになる。また、曲の構成を理解し、Aメロ、Bメロ、サビ等それぞれのセクションに沿った伴奏(演奏)を出来るようになる。間奏ソロのメロも出来るだけ自分で考えてプレイできるようにする。					
教育方法等					
授業概要	レベル、演奏スタイルによってグループに分かれ、自身が選択した曲の譜面、またはあらかじめ配布された楽譜を予習してくる。コードを読み取って、ある程度弾ける状態でレッスンに臨む。				
注意点	個人差が大きい為、レベル別でのグループレッスンをを行う。また、弾き語りやバンドギター等、目標に応じた内容のレッスンを個別に行っていく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ガイダンス	個々の今後の課題を再度振り返る			
2回	アルペジオ	アルペジオの練習			
3回	実際にアルペジオを鳴らす	アルペジオ奏法を理解し、実践に繋げる			
4回	曲中でのアルペジオ	曲中(既存曲)の中でアルペジオを活かしてみる			
5回	各自が弾きたい曲を選曲	曲を決める 実際の練習			
6回	オリジナル曲	自由曲による練習(オリジナル含む)			
7回	コードについて	コードの理解			
8回	セブンス	メジャーセブンスまでのコードの理解、その実践			
9回	5度を習う	パワーコードについて			
10回	パワーコード	正しい奏法を身につける(各自の選んだ曲に合わせる)			
11回	正しい運指	スケールを正しい運指を使って 運指 奏法 リズム			
12回	リズムの確認	スケール 運指 奏法 リズム			
13回	ストロークの習得	ストロークの練習			
14回	音作り	実際に曲に合ったサウンドを作ってみる			
15回	発表	全員参加の発表会			